

江戸川学園おおたかの森専門学校

学校関係者評価委員会議事録

(令和 4年度)

2023 年 9 月

学校法人江戸川学園

江戸川学園おおたかの森専門学校

1. 学校関係者評価委員会開催概要

開催日時	2023年9月30日(土)午後1時30分～午後3時00分	
開催場所	江戸川学園おおたかの森専門学校 F102 会議室	
参加者(敬称略)	江戸川学園おおたかの森専門学校後援会会長 江戸川学園おおたかの森専門学校同窓会会長 駒木自治会会長 社会福祉法人修央会 船橋笑寿会 相談室長 学校法人江戸川学園江戸川大学教授	川崎 一也 皆川 博行 渡邊 治 平尾 悟 神田 洋
学校側参加者(オブザーバー)	江戸川学園おおたかの森専門学校 校長 " 副校長 " 副校長 " 副校長 " 事務部長	原 頼信 杉野 聖子 原田 聖子 蓮尾 華雄 奥山 武浩

2. 議事内容

学校関係者評価委員会の趣旨及び議事進行について	<ul style="list-style-type: none"> 江戸川学園おおたかの森専門学校事務部長 奥山武浩(以下 奥山部長)より議事内容・進行について説明があった。 本委員会開催に関し、「学校評価に関する関連法令」及び本委員会の開催主旨、評価結果の開示状況などについて説明がなされた。 議題は以下の2つになる。 <ol style="list-style-type: none"> 令和4年度(2022年度)・令和5年度(2023年度)の事業計画及び進捗について 令和4年度自己評価結果の説明および審議 議事内容・進行については、「学校自己評価報告書(令和4年度)」(各評価項目)に基づいて審議し、評価を行うこととした。
委員会の成立及び議長選出	<ul style="list-style-type: none"> 本日の参加者及び欠席者を確認(委員5名のうち5名出席)し、定足数(委員の過半数)に達していることを確認。 委員の互選により江戸川学園おおたかの森専門学校後援会会長川崎一也氏(以下 川崎氏(議長・委員長))を議長(委員長)として選出。

(1)令和4年度・令和5年度の事業計画及び進捗について

<ul style="list-style-type: none"> 奥山部長より令和4年度・令和5年度の事業計画及び進捗について説明があった。学園の事業報告については「令和4(2022)年度事業報告書」として、本校HP上にて一般に公開している。その中で本校の事業概要として、 <ol style="list-style-type: none"> 教育目標・目的 留学生の継続的な受け入れ(介護福祉学科) アフターコロナウイルス禍における教育展開 地域社会との連携を挙げている。 江戸川学園おおたかの森専門学校校長原頼信(以下校長)より、資料「留学生の継続的な受入(介護福祉学科)」等に基づき、学生募集に関する留学生の受け入れ状況等について報告がなされた。 江戸川学園おおたかの森専門学校副校長 杉野 聖子(以下 杉野副校長)より、アフターコロナを見据えた今後の教育展開等について説明がなされた。
--

(2)令和 4年度自己評価結果の説明および審議

- I. 学校の現況
- II. 評価の基本方針
- III. 重点目標

	<ul style="list-style-type: none">・ 議長(委員長)より「学校自己評価報告書」内容(目次・各評価項目等)の説明が求められ、奥山部長より「Ⅰ. 学校の現況」、「Ⅱ. 評価の基本方針」、「Ⅲ. 重点目標」に関して説明がなされた。殊に従前よりの福祉教育をより一層の深化・拡充させるとの共通認識の下、今後各学科の教育課程の見直し等を図っていくとの報告がなされた。
--	--

IV. 評価項目の達成及び取組み状況

(1)教育理念・目標	<ul style="list-style-type: none">・ 議長(委員長)より、(1)の項目についての説明が求められた。・ 奥山部長より、(1)の項目について、説明がなされた。・ 川崎氏(議長・委員長)より、「(b)学校における職業教育の特色は何か」について、職業実践教育等についての確認がなされた。・ 杉野副校長より、本校の教育課程は、各公的資格取得のための要件を満たした編成となっており、また、そこでは職業実践教育における実習等が重視されているとの説明がなされた。・ 社会福祉法人修央会船橋松寿苑相談室長平尾悟氏(以下平尾氏)より、「(e)各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対する業界のニーズに向けて方向づけられているか」について、実際の福祉現場等における状況説明がなされるとともに、育成人材像に関する意見が述べられた。
(2)学校運営	<ul style="list-style-type: none">・ 議長(委員長)より、(2)の項目についての説明が求められた。・ 奥山部長より、(2)の項目について、説明がなされた。・ 川崎氏(議長・委員長)より、「【課題】人事評価制度の整備を検討する」について、評価制度の現況について説明が求められるとともに、教員等の評価の難しさについて意見が述べられた。・ 校長より、教職員評価制度の現況(導入未定)について報告がなされた。・ 学校法人江戸川学園江戸川大学教授神田洋氏(以下神田氏)及び平尾氏より、「(b)情報システム化などによる業務の効率化がはかられているか」について、各位により現況確認がなされるとともに、「エドポタ」「ガクエン」について、その違い等の質問がなされた。・ 杉野副校長より、ポータルサイトである「エドポタ」についての説明がなされるとともに、「ガクエン」システムについて、そのデータベース(教務システム)である等の説明がなされた。
(3)教育活動	<ul style="list-style-type: none">・ 議長(委員長)より、(3)の項目についての説明が求められた。・ 奥山部長より、(3)の項目について、説明がなされた。・ 川崎氏(議長・委員長)より、「(g)授業評価も実施・評価体制はあるか」について、現状のアンケート実施後のフィールドバック等について確認がなされるとともに、研鑽等の重要性について意見が述べられた。・ 杉野副校長より、教員の研修実施などの報告、また研究発表の開催などについて説明がなされた。

<p>(4)学修成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議長(委員長)より、(4)の項目についての説明が求められた。 ・ 奥山部長より、(4)の項目について、説明がなされた。 ・ 江戸川学園おおたかの森専門学校同窓会会長皆川博行氏(以下皆川氏)より、「(a)就職率の向上が図られているか」の現状について、就職状況の具体的な指導や学生の意向に沿った就職なのか等について確認がなされた。 ・ 皆川氏より、「(c)退学率の低減がはかられているか」の課題について、退学の現状について確認がなされた。 ・ 杉野副校長より、主たる退学の事由である学習意欲の低下、経済的側面についての説明がなされるとともに、対応策としての奨学金の拡充等について報告がなされた。 ・ 皆川氏より、「(d)卒業生・在学生の社会的な活動及び評価を把握しているか」について、現況を基に同窓会の役割、活動などについて意見が述べられるとともに、今後、学校側との協業等についての課題が明らかにされた。
<p>(5)学生支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議長(委員長)より、(5)の項目についての説明が求められた。 ・ 奥山部長より、(5)の項目について、説明がなされた。 ・ 各委員より、項目「(a)～(j)」について、それぞれ具体的な活動内容についての質問・確認等がなされた。 ・ それぞれについて、原校長、杉野副校長、原田副校長により補足説明等がなされた。
<p>(6)教育環境</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議長(委員長)より、(6)の項目についての説明が求められた。 ・ 奥山部長より、(6)の項目について、説明がなされた。 ・ 校長より、施設設備の老朽化については十分認識しており、財務上の制約はあるものの、順次できるものから対応していかなければならない旨の認識がしめされた。 ・ 渡邊駒木自治会長(以下渡邊氏)より、「(c)防災に対する体制は整備されているか」に関わり、避難場所等地域の防災拠点としての役割について確認がなされるとともに、地域との連携について期待する旨の意見が述べられた。 ・ 奥山部長より、毎年教職員の防災・防火訓練は確実に実施されており、また地域についてもその訓練場所としての施設設備を供している旨の補足説明がなされた。
<p>(7)学生の受入れ募集</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議長(委員長)より、(7)の項目についての説明が求められた。 ・ 奥山部長より、(7)の項目について、説明がなされた。 ・ 神田氏より、「学生の受入れ募集」のうち、留学生の受入れ募集などについて現況の確認がなされた。 ・ 校長より、千葉県留学生受入れプログラム等留学生関連の募集状況、受入れ後の施設との協力システム等について報告がなされた。 ・ 皆川氏より、学生の募集・応募状況等について確認がなされた。
<p>(8)財務</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議長(委員長)より、(8)の項目についての説明が求められた。 ・ 奥山部長より、(8)の項目について、概略説明がなされた。 ・ 校長より、「(a)中長期的に学校の財務基盤は安定しているか」について、「令和4年(2022)年度事業報告書」に基づき、改めて現況の財務状況の説明・報告がなされた。また、「(b)～(d)」の各項目について、外部監査法人による監査の実施や財務情報の公開などについて報告がなされた。
<p>(9)法令等の遵守</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議長(委員長)より、(9)の項目についての説明が求められた。 ・ 奥山部長より、(9)の項目について、説明がなされた。 ・ 奥山部長より、今年度も、国家資格を付与する養成課程を設置している関係上かなり厳格に法令等を遵守している。また、その前提である学校教育法や同施行令、同施行規則等学校教育関連法令は固より、専門学校設置基準に準拠した学校運営を実施しているとの説明がなされた。

(10)社会貢献・地域 貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議長(委員長)より、(10)の項目についての説明が求められた。 ・ 奥山部長より、(10)の項目について、説明がなされた。 ・ 渡邊氏より、「(a)学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか」について、自治会において、長らく学校に催事等への協力を依頼できていない状況が続いたが。コロナ終息の目途もたち、今後は、また協力を依頼したいとの意向がしめされた。 ・ 各委員より、「(b)学生のボランティア活動を奨励、支援しているか」について、コロナ終息後の学生ボランティアに対し期待したい旨の発言がなされるとともに、学生に対するボランティア推奨についても関心を示す発言がみられた。
(11)国際交流	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議長(委員長)より、(11)の項目についての説明が求められた。 ・ 奥山部長より、(11)の項目について、説明がなされた。 ・ 校長より、「(a)～(b)」について、本校における千葉県留学生受入れプログラムを始めとする留学生の募集活動・手続き、それらに伴う受け入れ施設との連携、開拓、学校生活上の支援・指導等について報告がなされた。 ・ 平尾氏より、「(d)学修成果が国内外で評価される取組をおこなっているか」について、その国内外の評価に関する具体的な取組や状況把握などについて確認がなされた。 ・ 皆川氏より、留学生の受入・募集状況やその取組の現況についての現状確認などがなされた。
総括	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議長(委員長)より、以上をもって全項目の評価・審議を終えたが、その他の意見・質問等について確認がなされた。